学校番号	3015

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	『標準論理国語』　（第一学習社）						
副教材等	『三訂版学習のポイントが見えるよむナビ現代文１基礎編』　（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

社会人として必要な国語の基礎学力を向上させるために、以下の点に留意して積極的に学習に励んでください。
・言葉の基本能力を育み、正しい認識と理解のもとに言語生活を営む基礎を作りましょう。
・現代の社会生活に必要な国語の能力を高めるとともに、「表現する力」を身につけましょう。
・作文の基礎知識を習得し、「文章力」の向上をめざしましょう。
・副教材を用いて漢字や慣用句などを学習し、「語彙力」を高めましょう。
・提出物などの期限を守り、社会人として必要な「自己管理能力」身につけましょう。
・定期考査はしっかりと学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

（１）「知識及び技能」において
・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。
（２）「思考・判断・表現」において
・「書くこと」において、選んだ題材に応じて情報を収集・整理して、表現したいことを明確にすることができる。
・「読むこと」において、設定した題材の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。
（３）「主体的に学習に取り組む態度」において
・言葉の意味や表現の特色を理解し、社会生活の中で活かすために関心・意欲を持って学習する態度を育んでいる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解するとともに、文章の中で使用することを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、文章の内容や構成、表現の仕方を理解し、伝えたいことや感じてもらいたいことを表現する力を養い、自分の考え広げることをしている。	自ら積極的に他者と関わったり、思いを深めたりするなかで、学習活動に関心を持って取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	生物の進化における多様化について理解し、それを人間の生き方に照らして考えを深める。 ［教材］ 「進化が導き出した答え」	a：文章の構成や表現，接続の仕方を理解している。 b［読］：生物の進化における多様性について述べた文章の内容を基に、自分の考えを論述することができている。 c：本文の内容を理解したうえで、生物の進化を人間の世界に置き換えて考えを深めようとしている。	ワークシート 提出物 単元テスト 定期考査	ワークシート 提出物 単元テスト 定期考査	ワークシート 提出物 行動の観察 振り返りシート
	一つのことわざについて複数の解釈を提示する文章を読んで、日本語の多様性について理解を深める。 ［教材］ 「犬も歩けば棒に当たる」	a：文章の内容を理解し、語彙力を豊かにする。 b［書］：ことわざや慣用表現について本来の意味だけでなく、多様な解釈から日本語の持つ魅力について自身の考えを表現することができるようになる c：文章の内容を積極的に読み、ことわざや慣用表現について誤用や複数の解釈があることを自ら調べ知識を深めようとしている。	ワークシート 提出物 単元テスト 定期考査	ワークシート 提出物 単元テスト 定期考査	ワークシート 提出物 行動の観察 振り返りシート
	具体例をもとに日本語のものの数え方の性質や文化的特徴を理解し、日本語感覚を磨く。 ［教材］ 「数え方で磨く日本語」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b［読］：具体例を基に日本語のものの数え方の性質や文化的特徴を理解し、日本語感覚を磨くことができている。 c：「数え方の補う情報」を利用し、積極的に活動に生かそうとしている。	ワークシート 提出物 単元テスト	ワークシート 提出物 単元テスト	ワークシート 提出物 行動の観察 振り返りシート
	二種類の実用的な文章読み比べて必要な情報を読み取り、両者を関連付けて解釈する方法を学ぶ。 ［教材］ 「法にかかわる文章を読み比べる」	a：それぞれの情報から重要度や抽出度などによって階層化して整理する。 b［読］：二種類の関連した文章を読み比べ、比較することで、書き手の立場や目的を考えることができるようになる。 c：積極的に資料や調べたことを活用して、内容理解を深めようとしている。	ワークシート 提出物	ワークシート 提出物	ワークシート 提出物 行動の観察

前期	絵はがきを例に筆者が東西の自然観をどのように捉えているか把握し、自分の考えを深める。 ［教材］ 「名所絵はがきの東西」	ａ：文章の構成や表現，接続の仕方を理解している。 ｂ［読］：絵はがきを例に、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、東西の自然観をどのように捉えているか把握し、自分の考えを深めている。 ｃ：東西の絵葉書の特徴を理解し、それに対する考えをまとめようとしている。	ワークシート 提出物 単元テスト	ワークシート 提出物 単元テスト	ワークシート 提出物 行動の観察 振り返りシート
後期	本文中に示された言葉の正しい意味を知るとともに、言葉に対する筆者の姿勢を読み取る。 ［教材］ 「情けは人の……」	ａ：ことわざや慣用表現の意味を理解し語彙を豊かにしている。 ｂ［書］：言葉の正しい意味を知るとともに、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることあることを理解する。 ｃ：積極的に本文中の表現について指摘し、その表現がもたらす効果を説明しようとしている。	ワークシート 提出物 単元テスト 定期考査	ワークシート 提出物 単元テスト 定期考査	ワークシート 提出物 行動の観察 振り返りシート
	実用文には書き方のルールがあり、場面や目的に応じて書き方に工夫が必要な点を理解する。 ［教材］ 「ボランティアへの参加を伝えるメールの文章を検討する」	ａ：複数の文章を比較し、情報の重要度や抽象度などによって階層化して整理している。 ｂ［書］：特定の資料から概要などをまとめ、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にしている。 ｃ：実用文の書き方が場面や目的によって異なることを積極的に把握しようとしている。	ワークシート 提出物	ワークシート 提出物	ワークシート 提出物 行動の観察
	文章構造をもとに筆者の主張を読み取り、他者が自己に与える影響を考える。 ［教材］ 「鏡としての他者」	ａ：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 ｂ［読］：筆者が考える「自己と他者」の関係について理解を深め、自身の考えを表現することができている。 ｃ：文章を読んで、自身の日常生活と照らし合わせ、同様の場面について考えないよう理解に努めようとしている。	ワークシート 提出物 単元テスト	ワークシート 提出物 単元テスト	ワークシート 提出物 行動の観察 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［ｂ］について…括弧内には［　書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　25　）時間

・読むこと　…　（　45　）時間